

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気に この街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん 医療生協ニュース

発行2019年10月1日 No.289

けいはん医療生活協同組合 地域サポートセンター 〒571-0061 門真市朝日町20-15 ☎ 072(882)5025 FAX 072(882)5048 URL http://www.keihan-healthcoop.net e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2019年10月1日現在 世帯数 8,725世帯 組合員数 12,484名 出資金 4億43,060千円

秋の生協強化月間スタート(10月~11月)

「組合員になって良かった」を広げよう

13000人 組合員に向けて

「つながる」からはじまる 安心のまちづくり



寝屋川協議会

9/13 キックオフ集会

「みんなの広場アラキ交流センター」の準備状況、虹のまつりのリズム体操で楽しく体を動かしました。4支部から支部の宝(支部方針)などを、支部によってはマップ揭示しながら報告があり、大森議長が協議会としての月間成功方針を訴えました。



門真協議会

9/7 強化月間きばっていろいろ集会

生協を強く大きくするための強化月間が、いよいよスタートします。それに先立ち、各協議会でキックオフ集会が開催されました。その模様をお知らせします。

「いつまでも暮らし続けるために」のテーマで寝屋川市出前講座を学び、全支部から「月間」に向けた思いを出し合いました。 ゆつゆつ支部は早期の目標達成したい、ともろぎ支部は「支部パンフ」を作成し地域に広げたい等の取り組み、事業部の決意表明などを行い「月間」行動提起を確認しました。

寝屋川市 総合防災ガイドブックを全世帯に配布

寝屋川市では、市民の「命を守る」の観点から、災害に対する事前の備え、発災時の対処法や地域ごとの防災ハザードマップを掲載するなど、いざというときにも役立つ、かつ、子どもの防災学習への活用及び女性の視点でのわかりやすい防災情報を一冊に取りまとめた総合防災ガイドブック「命を守るワガヤノ防災」と全市域のハザードマップを作製し、全世帯に配布しました。



《ガイドブックの概要》

【特長】

- 易しい言葉でイラストも多く、子どもの防災学習にも活用できる。
• 文字が大きく高齢者や女性にも親しみ易い。

【構成】

- 防災を知る - 地震、大雨、土砂災害、台風時等のとるべき行動など
• 寝屋川市で備える - 寝屋川市を通る活断層、水路の状況、防災の取組など
• 今できる備え - 災害シュミレーション(地震、洪水)、家・外・地域での備えなど
• もしものとき - 情報収集、安否確認の方法、女性視点の防災、子どもの防災学習など
• ハザードマップ【地域版：市内を9つに分割】
洪水・土砂災害ハザードマップ(淀川・寝屋川・古川)
豪雨ハザードマップ(内水氾濫)
ため池ハザードマップ
• 役立つ防災知識 気象情報(台風・大雨)など

なお、「命を守るワガヤノ防災」に掲載している防災情報はスマートフォン等にも必要な情報をダウンロードすることができ、平常時や災害時にも活用できる防災情報を数多く掲載しておりますので、今後、発生しうる災害への備えにぜひお役立てください。

■問合せ先■ 寝屋川市 人・ふれあい部 危機管理室 TEL 072-825-2194 Email bousai@city.neyagawa.osaka.jp



加入受付中

守口協議会

9/13 みんなで希望とパワーをつなげる集会

月間の意義と行動提起、支部の取り組み発表、カラコロ体操、歌おう!!昭和の歌々ハーブ演奏・徳井由美子さん、など多彩な内容で開催。秋の強化月間で、支部を強く大きくして、地域で頼りにされる支部をつくることを目的に、11月末目標の80%達成目指し頑張ろうと、参加者一同確認しあいました。

健康チャレンジ

楽しい企画もりだくさん

〈2面をご覧ください〉

- すこしお(減塩)料理にチャレンジ
○リハビリ機器を使って楽しい運動

前号は門真市に執筆いただきましたが、今号は寝屋川市に書いていただきました。